平成２６年１２月２４日

１年生の保護者のみなさまへ

１年学年主任　中平　克

平成２６年度高校１年生研修旅行について（お願い）

師走の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて研修旅行まであと１か月ほどとなりました。１１月には、旅程など旅行の概要について連絡させていただき、生徒の皆さんには学年集会を通じて、服装や携帯電話の使用についても周知させて頂きました。つきましては、この冬休み中に旅行の準備をされる方も多いと思いますので、持参物等も合わせてあらためて連絡させて頂きます。下の内容を確認いただき、旅行についてご理解いただくとともに、準備のほどよろしくお願いします。なお、ご不明な点がありましたら、お問い合わせ下さい。

＜１＞研修旅行の趣旨

スキー研修や東京での自主研修を通じて団体行動や主体的な行動を身につけるとともに、お互いを知り友情を深めあい、親元を離れた土地で、故郷とは全く違う自然や都市を経験してほしいと考えています。その経験の中で、生徒たちは友人のこと、故郷や家族のこと、そして自分について、新たな発見をすることと思います。ご心配な面もあるかと思いますが、親元を離れることは、貴重な成長の機会となります。保護者からの生徒本人への連絡は控えていただき、旅を通じての本人達の成長を見て頂きたいと考えています。なお自主研修については、安全対策として各班にＧＰＳ機能付の携帯電話を配布することになっております。

＜２＞集合・出発について

この度の旅程は、出発時間が大幅に早くなっております。保護者の皆様には大変なご面倒をおかけしますが、なにとぞご理解のほどお願いいたします。

集合（帰着）場所：サニーマート四万十店（四万十市古津賀）（４：００出発）

・大型バス発着の都合や雨天時の待合等を考え、同店の駐車場をお借りすることになっています。
・停車中の各ホームのバスにそのまま乗り込んでいただき、バス内で出欠確認の後、出発します。
・出発時には式典等はありません。事前に学校にて出発式を行います。
・当日朝の電話での問い合わせは、学校ではなく教員の携帯電話にお願いします。
・寮生については学校発サニーマート行きの車を用意します。
・黒潮町、四万十町在住の生徒については、途中乗車希望の調査を行い、乗車場所を設定します。

＊悪天候で、欠航等が生じた場合には、その際に旅行の延期、中止等を判断します。

＜３＞持ち物について

・カバン：学校指定のカバンと旅行カバン１個までとします。今回は旅行カバンを事前に長野の宿舎に送る予定ですので、出発時には手荷物（学校指定カバン）のみとなります。できるだけ荷物をコンパクトにまとめるようにしてください。東京都内観光の際は、学校指定のカバンを使用することとします。なお宿舎から、お土産等を宅配で送ることができます。
・保険証については、以下のようにお願いします。
①個人のカード形式 → 現物を持たせてください。
②一家に一つのもの → コピーを持たせてください。

・**携帯電話：**緊急連絡等で携帯電話が必要な生徒は、「携帯電話持ち込み許可願」を提出することになっています。旅行中についても、校内の使用規定に基いた指導を行います。研修中は使用できません。宿舎自室のみ携帯電話の使用を許可します。

※研修中および自室外での使用（操作の有無に関わらず、出していれば使用とみなします）については、預かり指導等を行います。

※保護者の方からの電話連絡、ラインやメール等の連絡はお控え下さい。緊急連絡は教員がお伝えします。

※自主研修については、各班にGPS機能付の携帯電話を配布し、安全対策とします。

・飛行機への持ち込みができないもの。

スプレー缶類

コードレスヘアアイロン（電池式のうち電池を取り外せないもの、ガス式のうち安全カバーの無いもの）

＜４＞服装等について

（１）移動時、東京都内観光時

男 子 ：冬の制服。服装規定の通り。

女 子 ：冬の制服。服装規定の通り。

靴　　：服装規定の通り。白、黒、紺、茶を基調とした運動靴、または黒、茶でスタンダードなタイプの革靴。かかとの高いものやハイカット類、ブーツは禁止。スキー研修中はスキーブーツを使用する為、雪道を私物の靴で歩くことは、ほとんどありません。

防寒着：学校指定のものと旅行に限り学校が認めたもの。黒または紺の無地のものが望ましく、ワンポイントは可。ライン入りやファーのついたものや、エナメル、革製のものは禁止。また、マフラー・手袋は華美でないものとする。

※学校指定でない防寒着を着用する生徒は、必ず事前に学校に持参して生徒指導部の許可を受けること。三学期当初に許可締切日を連絡するので、それまでに許可を受けること。

※長野では上着を着用する機会はありません。スキー研修中はスキーウェアを着用し、館内は暖房が効いておりますので、長野での寒さ対策は必要ありません。

※服装違反のある場合は、預かり指導を行います。

（２）宿泊所内

宿泊所内での服装は、学校指定の体操服・ジャージ。

（就寝時、自分の部屋の中でのみ、その他のジャージやスウェット・トレーナーなども可、部屋を出る際は、短時間でも学校指定のものに着替えること。）

（３）スキー研修中

・スキー用具及びスキーウェアなどの必要なものはすべてレンタル。

・スキーウェアの中は、長袖Ｔシャツ、ジャージやレギンス、タイツ（ポリエステルなど乾きの早い素材のものが使いよい）などを着ると良い。厚着をする必要はない。

・靴下に関して、普段のソックスでは、スキーブーツを履いた際に足を痛めるため、厚めのハイソックスが望ましい。

・汗をかくので、下着・靴下類は余分に持っていくと良い。